

## 行動指針「2.5 制限（中）」下における共同利用につきまして

令和3年8月20日

9月10日改訂

日頃から超顕微解析研究センターの活動にご支援を頂きお礼を申し上げます。

緊急事態宣言の延長に伴い、九州大学では、行動指針「2.5 制限（中）」が維持されることとなりました。課題申請者の皆様には、引き続きご不便をおかけしますが、8月20日にお知らせした対応で、共同利用をすすめていきたいと存じます。何卒ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。また、本件の研究室内での周知をお願い致します。

### 共同利用につきまして

- 密閉空間での複数人による長時間作業を回避するため、行動指針『2.5』の間は、職員による技術支援（つきっきりで行う実験の指導や補助）を控えさせていただきます。初心者の方は、研究室の先輩など熟達者とご利用ください。
- 「20時以降のキャンパス内での教育研究活動及び勤務については、特に必要な場合に限り行うものとする」（『今後の九州大学の行動指針について』8月19日改訂）に準じ、第3枠（19:00-23:00）のご利用はできるだけご遠慮ください。どうしても必要な場合は予約フォームのコメント欄にその理由をご記入ください。
- 「本学以外の者に対し、本学の施設は原則として貸し出しません」（同上）に準じ、原則として利用者は九大の教職員、学生とさせていただきますが、やむを得ず同行が必要な場合は事前にご連絡ください。
- ご予約の際はHPの予約フォームよりお申込み下さい。その際、コメント欄に入室される方全員の所属とお名前をご記入ください。

### 研修会について

- 応用コース『電子回折』については、9月28日のオンライン講義のみ実施し、29日の実習は、行動指針引き下げ後に、改めて日程を調整の上実施します。

上述した以外にも、研究・教育上の特別な理由から、緊急かつ個別の相談が必要な場合にはご連絡をお受け致します（センター事務室宛でのメールにて承ります）。課題申請者の皆様におかれましては、ご理解とご協力のほど、お願い申し上げます。

超顕微解析研究センター センター長

〃

〃

主任

事務職員

松村 晶

村上 恭和

山下 佳那子

[hvem\\_office@hvem.kyushu-u.ac.jp](mailto:hvem_office@hvem.kyushu-u.ac.jp)